

解 答 紙

(4枚のうち1枚目)

[1] (50点)

[1]
問1の採点

問 1

A が描かれた古代ギリシアでは、地中海世界を中心にヨーロッパとアジアが円形の陸地として、さらにそれを取り囲むように海洋が存在していると思われていた。B が描かれた中世ヨーロッパでは、キリスト教の世界観に支配され、地球球体説が否定されたため、TO 図では聖地エルサレムを中心として、海がアジア、ヨーロッパ、アフリカを三分していた。C が描かれた近世では、大航海時代に探検や新航路の開拓が進み、アフリカ大陸南端や南北アメリカ大陸などの新大陸が確認されていたが、不正確で現在の地理的知識ほど十分ではなかった。

(解答欄は 250 マス。句読点も 1 字として数える。英数字は 2 字で 1 マスを用いること。)

--	--

解 答 紙

(4枚のうち2枚目)

〔1〕

問 2

Cの地図では、中央経線以外の経線が曲線で描かれ、高緯度ほど面積が拡大するメルカトル図法に比べ、面積が比較的正しく表現されている。また、メルカトル図法では描くことができない極も描くことができている。しかし、すべての経緯線を直交させた正角図法のメルカトル図法とは異なり、角度は正しく表現されていない。

(解答欄は150マス。句読点も1字として数える。英数字は2字で1マスを用いること。)

〔1〕
問2の採点

--	--

30

地 理 B

令和3年度入学試験問題

受験番号

受験番号

解 答 紙

(4枚のうち3枚目)

30

[2] (50点)

[2] 問1～問2の採点

問 1	A	オーストリア	B	イギリス	C	イタリア
	D	ギリシャ	E	チェコ	F	ルーマニア

--	--

問 2

EU 加盟国の東方拡大によって、社会主義政策により経済が停滞していた東欧諸国が加盟したため、東西の地域間格差は拡大した。西欧からは安価な労働力を求めて、生産拠点が東欧に移転し、西欧での産業の空洞化を招き、東欧では旧式工場の閉鎖が相次いだ。東欧からは雇用機会と高所得を求めて、西欧に労働力が移動するようになり、東欧の高度人材不足を招いた。西欧でも安価な労働力の流入により、自国民の賃金低下、失業率上昇などの問題が生じ、ギリシャなどでの財政危機は、ユーロの信用を失墜させ、ユーロ導入国の経済を悪化させた。

(解答欄は250マス。句読点も1字として数える。英数字は2字で1マスを用いること。)

解 答 紙

(4枚のうち4枚目)

〔2〕

〔2〕 問3～
問4の採点

問 3	<p>共通農業政策は、EU 域内の食料自給率向上と農家の所得を安定させるために実施され、主要農作物に統一価格を設け、域外からの安い農産物に対しては課徴金、域外への輸出には補助金を導入した。その結果、農業生産は増加したが、生産過剰が深刻化し、農業関連費用の増大による財政負担が EU 財政を圧迫したことから、健全化を図るため、近年は、統一価格の引き下げ、課徴金の廃止、農家への直接所得保障が行われるようになった。</p>
-----	---

(解答欄は 200 マス。句読点も 1 字として数える。英数字は 2 字で 1 マスを用いること。)

問 4	<p>アイルランドがイギリスから独立する際に、北アイルランドがイギリスに残留したことから、アイルランドへの帰属を求めるアイルランド系カトリックと残留を求めるイギリス系プロテスタントとの争いが生じた。</p>
-----	---

(解答欄は 100 マス。句読点も 1 字として数える。英数字は 2 字で 1 マスを用いること。)

--	--